

意見書・決議の審議結果 ※ 可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。		○：賛成 ×：反対 △：退席 議：議長（原則、採決には加わらず）													議 決 結 果												
		自			公			み			共			お													
		清水 がく	吹春 やすたか	湯沢 綾子	五十嵐 京子	遠藤 百合子	渡辺 ふさ子	小林 正樹	紀 由 紀子	宮下 誠	村山 ひでき	鈴木 成夫	岸田 正義	沖浦 あつし		たゆ 久貴	板倉 真也	水上 洋志	白井 亨	水谷 たかこ	齋藤 康夫	情 渡 辺 大三	改 藤 原 ひろし	ネ 田 頭 祐子	市 片 山 薫	緑 坂 井 えつ子	
大規模災害時に選挙の延期を可能とするための制度の見直しを求める意見書	国が災害を指定した特例法で任期延長や選挙延期の実施例はあるが、各々の自治体で災害状況によって対応できる制度はない。よって、国会及び政府に対し、大規模災害時に選挙の延期を可能とする制度の見直しを求める。	△	△	△	議	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書	平成31年3月に公表された40歳から64歳までの中高年のひきこもりが、全国で61万人に上り、長期化や高齢化により孤立も多い。財政支援や断らない相談支援・伴走型支援ができるよう新たな仕組みの構築を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
福島第一原発の汚染水海洋放出案の撤回を求める意見書	A L P S 処理汚染水の長期保管について十分な審議・議論を行うこと、希釈の有無によらず汚染水を放出しないこと、廃炉計画の見直し、保管用タンク用地の確保、全国で説明会等を行い、広く国民の意見を聞くことを求める。	△	△	△	議	△	△	△	△	△	○	○	△	○	○	○	○	○	×	○	△	○	○	○	○	○	原案可決
長崎県石木川の環境保全及び石木ダム建設計画の撤回を求める意見書	石木ダム建設事業は、1972年に長崎県が予備調査を開始して以来、地権者との合意を得ず進められている。今や日本全国を見渡しても稀少な石木川の自然環境の保全及び石木ダム建設計画の撤回を強く求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	×	○	○	○	△	○	○	○	○	×	○	△	○	○	○	○	○	原案可決
女性自立支援法（仮称）の制定を求める意見書	人権擁護と男女平等の実現を図り、困難な問題に直面する女性を対象とした専門的で包括的な支援制度のために、関係者の意見を聴取した上で、実効性のある具体的な利用者本位の女性自立支援法（仮称）制定を強く求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
首長による議員の後援会への寄附等を禁止するため、政治資金規正法の改正を求める意見書	議員は首長が提出した条例案や予算案を審議し、議決する職務権限を有する。首長と議会の間には一定の緊張関係が保持されるべきであり、首長が議員の後援会に寄附を行うことを罰則で禁止するための法改正を求める。	△	△	△	議	△	○	○	○	△	△	△	△	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	原案可決
東京高等検察庁検事長の定年延長に関して、法解釈の変更は行わず適切な対応を求める意見書	東京高等検察庁検事長の定年延長のための法解釈変更は、首相に近いとされる人物を特別扱いするものであり、政治の正当性が問われる事態である。真相を明らかにし、従来の法律にのっとり適切な対応を求める。	△	△	△	議	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	×	○	○	○	○	原案可決
「桜を見る会」に関わる全容を首相自ら国民の前に明らかにすることを求める意見書	「桜を見る会」をめぐる安倍首相の対応は「納得できない」との意見が圧倒的多数を占めている。「桜を見る会」に関わる全容を首相自ら国民の前に明らかにするとともに、政治的責任を明確にすることを求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
小金井都市計画道路3・4・11号線に関するオープンハウスでのアンケート及び意見交換の内容を全て公開し、道路整備の必要性について話し合う場の設定を求める意見書	都市計画道路3・4・11号線に関し、東京都が開催したオープンハウス型の説明会で行ったアンケート及び意見交換の内容を公開し、道路整備の是非について市民と都市整備局が意見交換できる場の設定を求める。	×	×	×	議	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	原案可決
マイナンバーカードから性別記載欄を廃止することを求める意見書	マイナンバーカードの性別記載によって、性別違和の当事者が非常に苦慮している実態がある。①性別情報はICチップから得られるため、カード上の記載から削除すること、②性別違和の普及啓発をすることを求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△	○	○	○	○	原案可決
脱炭素社会を目指す対策の強化を求める意見書	人類の活動を主な要因とする気候変動により、異常気象が常態化している。二酸化炭素排出係数が最も大きい石炭火力発電所を段階的に減らす等、原子力発電に依存することなく脱炭素社会を目指す対策の強化を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	△	○	○	○	○	原案可決
性犯罪における刑法の更なる改正を求める意見書	日本の性交同意年齢は13歳以上。被害者に遭うと暴行・脅迫についてや、どの程度抵抗したか説明しなければならぬ。被害者にはこの立証のハードルは非常に高い。欧米諸国同様、同意の無い性交は「レイプ」とすることを求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
可燃ごみ共同処理及び可燃ごみ処理支援に対する感謝の決議	(下段に全文を掲載)	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
辺野古新基地建設について、軟弱地盤データの再調査と新基地建設の中止を求める意見書	建設には地盤改良工事が必要だが、70メートル以深も軟弱地盤であることを示すデータが明らかになった。対応できる作業船はなく、技術的にも破綻しているため、地盤強度の再調査と新基地建設を中止することを求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	×	○	○	○	△	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市長選挙における選挙管理委員会の不正な事務に関し、真摯に対応することを求める決議	市長選挙において公職選挙法を誤って解釈し、特定市長候補の選挙の自由を侵害した事件について、監査委員は、職員への法への抵触を認定した。しかし、謝罪もない現状において、市長と選挙管理委員会に適切な対応を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	原案可決
新庁舎及び（仮称）新福祉会館建設の実施設計に関する決議	市長は、実施設計に入る前に、150人も市民から寄せられたパブリックコメント及び複数会派からの申入れに真摯に対応すべきである。設計は明確な財政見通しをもって進め、諸般の調整に全力を尽くすことを求める。	○	○	○	議	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
西岡市長に、東京都へ「都市計画道路3・4・11号線に関する環境現況調査に着手しないこと」「都市整備局との意見交換の場の設定」を文書で伝えることを求める決議	道路問題への対応も訴え再選した市長から、都市計画道路3・4・11号線に関する現況調査に着手しないこと及び道路整備の是非を市民と都市整備局で意見交換できる場を設定することを東京都へ文書で伝えることを求める。	×	×	×	議	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	×	○	○	○	○	原案可決
議会に一切知らせずに、特別調整額を引き上げた西岡市長に抗議し、反省と適切な措置を求める決議	市長は部長課長職の管理職手当を実支給額ベースで引き上げた。この引上げで、小金井市は多摩26市で人口11万人から12万人台までの4市で最高額になった。市民や議会の理解を得られるものではない。よって、厳重に抗議する。	○	○	○	議	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	原案可決

【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 公：小金井市議会公明党 み：みらいのこがねい 共：日本共産党小金井市議団 お：小金井をおもしろくする会 会：こがねい市民会議  
 情：情報公開こがねい 改：改革連合 ネ：生活者ネットワーク 市：市民といっしょにカエル会 緑：緑・つながる小金井

## 可燃ごみ共同処理及び可燃ごみ処理支援 に対する感謝の決議 全文

小金井市は、日野市の御理解の下、国分寺市と共に、平成27年7月に浅川清流環境組合を設立し、同組合において新可燃ごみ処理施設整備事業を進めることとなり、令和2年4月からは新可燃ごみ処理施設が本格稼働する運びとなりました。この日を迎えることができますことは、新可燃ごみ処理施設周辺にお住まいの皆様を始めとする日野市民の皆様及び関係者各位の御理解のたまものであり、深く感謝いたします。

また、二枚橋焼却場が老朽化のため、平成19年3月末に全焼却炉の運転を停止して以降、小金井市は、多摩地域の市、町及び一部事務組合に、多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱に基づく可燃ごみ処理支援をお願いしてまいりましたが、新可燃ごみ処理施設が本格稼働することにより、可燃ごみ処理支援が終了することとなります。13年間という長い間、小金井市の可燃ごみを滞りなく処理していただくことができましたことは、各施設周辺にお住まいの皆様並びに関係自治体及び関係者各位の御理解のたまものであり、心から感謝いたします。

よって、小金井市議会は、感謝の意を表するため、ここに決議します。

令和2年3月24日  
小金井市議会

賛成討論

女性自立支援法（仮称）の制定を求める意見書

暴力被害や貧困など様々な困難を抱える女性を公的に支援する婦人保護事業が制度と実態が合わないとの声に公明党・自由民主党は見直しの検討を進めてきた。与党のプロジェクトチームは昨年4月、運用面の抜本的見直しを求め、10月に中間まとめが公表された。公明党が訴えてきたことであり、賛成する。

紀由紀子（公明党）

反対討論

刑法犯罪における改正を求める意見書

2017年成立の性犯罪に対する改正刑法では、性犯罪の罰則に関する検討会で議論されながら意見が分かれた項目等について、附則において3年後の実態に即した見直しが加えられた。既に法務省の性犯罪に関する実態調査ワーキンググループが関係者のヒアリングや具体的な議論を重ねており、見守るべきである。

渡辺ふさ子（公明党）